

会員各位

平成 30 年 8 月 20 日
(社) 沖縄県臨床検査技師会
会長 手登根 稔
学術担当副会長 山城 篤
臨床微生物部門長 八幡 照幸
微生物検査分野長 上地 あゆみ
(公印省略)

第 204 回 沖縄臨床微生物研究会のご案内

拝啓

残夏の候、会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

第 204 回定例会では、沖縄県臨床検査技師会 微生物部門の学術委員であるお二人に講演をお願いしております。沖縄県立中部病院 八幡照幸技師より、近年、抗菌薬耐性化が急速に進行し、さらに多剤耐性化をきたし世界的に問題とされている淋菌に関して、講演して頂きます。また、那覇市立病院 宮城ちひろ技師より、7 月 14 日、15 日に東京大学医学部にてテーマ「薬剤耐性 (AMR) 対策～臨床検査技師が備えるべき知識と役割」として開催されました日本臨床微生物学会 第 10 回地区研修会を受講された報告を行って頂きたいと思えます。

ご多忙のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上、是非ご参加下さいますようご案内申し上げます

敬具

記

日時:平成 30 年 9 月 15 日(土曜日)14:00～15:30

場所:中頭病院 2 階 講義室(ファミリーマート近く)

プログラム:

八幡 照幸 技師(沖縄県立中部病院 検査科)

「*Neisseria gonorrhoeae* 84 症例の後方視的検討と文献考察より見えてきた課題」

宮城 ちひろ 技師(那覇市立病院 医療技術部検査室)

「AMR 対策 日本臨床微生物学会 第 10 回地区研修会受講報告」

※日臨技生涯教育課程履修 会場研修・専門教科 20 点加算

研究会についてのお問い合わせは下記の連絡先へお願い致します。

連絡先:浦添総合病院 臨床検査部 上地あゆみ

TEL:098-878-0231(内線:1149)